

(株)東京航業研究所、(有)文化財 COM

6. 発掘調査ならびに整理作業参加者は下記の皆様である。特に、大井氏館跡遺跡第14地点の調査にあたっては富士見市教育委員会ならびに同市作業員の方々に多大な協力を頂いた。また、江川南遺跡第19地点の調査にあたっては上福岡市教育委員会ならびに同市作業員の方々に多大な協力を頂いた。記して厚く感謝の意を表したい。

〈発掘調査参加者〉(敬称略)

新井和枝、飯塚泰子、井上晴江、内田潔、大曾根キク子、笠原英子、加藤智香子、金子君子、小林こずい、河野匠、河野格、酒井昭、佐久間ひろ子、篠崎忠三、鈴木英子、鈴木エミ子、鈴木勝弘、関田成美、高貝しず子、戸澤竹二、中嶋末子、野岡由紀子、林きぬ子、比嘉洋子、増沢勝実、村端和樹、若尾久美子、若林紀美代

(富士見市教育委員会) 飯田久子、上田寛、川上文明、佐々木真理子、島田仁、清水七枝、関根輝子、高野ナミ、塚本政勝、戸田美根子、富田茂夫、中川和弘、成田淑美、成田良一、羽田美代子、吉田信江

(上福岡市教育委員会) 長田弘毅、壺岐ヒサ子、井川弘、宇佐美弘澄、遠藤忠志、小田静夫、小野沢保孝、菊口繁子、西城満期子、鈴木ちい、滝沢久嘉、富寺佐代子、中村正、宮崎達夫、吉田寛

〈整理作業参加者〉(敬称略)

青山奈保美、石垣ゆき子、大久保明子、小林登喜江、須藤さち子、高橋けい子、丹治つや子、中田藤子、福島雅子、山口妙子

凡 例

1. 本書の遺構・遺物挿図の指示は以下のとおりである。

(1) 縮尺は原則として

遺構配置図 1 : 300 遺構平面図・遺物出土状況図 1 : 60、1 : 30 炉などの詳細図 1 : 30
土器実測図 1 : 4 土器拓影図 1 : 3 石器実測図 1 : 3、2 : 3 銭 1 : 1

(2) 遺構断面図の水糸高は海拔高を示す。明記していないのは同図版中の前遺構の海拔高に同じ。

(3) 遺構図における screen-tone の指示、遺物出土状況のドットの指示。

攪乱  地山(ローム)  焼土 
土器 ● 石器★ 黒曜石・チャート▲ 礫○

(4) 土器実測図における screen-tone の指示。

地文縄文  撚糸文 

(5) 土器断面図は、「網目」が繊維含有、●が雲母粒を含有する縄文土器を表わしている。

2. 住居跡名は、遺跡内の通し番号にしている。

3. 本報告にかかる出土品及び記録図面・写真等は一括して大井町教育委員会生涯学習課に保管してある。

第3表 2003年度埋蔵文化財調査一覧表

	遺跡・地点名	申請地	面積(㎡)	原因	試掘期間	調査期間	備考
1	鶴ヶ岡外遺跡第1地点	鶴ヶ岡5-177-3	5,526	事業所	2003.12.19~2004.1.22	2004.1.19~2.20	試掘後、調査会で本調査
2	鶴ヶ岡外遺跡第4地点	鶴ヶ岡1771-1他	5,911	給食センター	2003.12.10~12.24		試掘調査
3	亀居遺跡第57地点	鶴ヶ岡1-1-1	1,356	店舗	2003.4.24~4.28		試掘調査
4	鶴ヶ舞遺跡第7地点	鶴ヶ舞1-65-1	2,030	分譲住宅	2003.5.29~6.14	2003.6.23~7.3	試掘後、調査会で本調査
5	江川東遺跡第7地点	東久保1-160-47	88	個人住宅	2004.1.4		試掘調査
6	江川東遺跡第8地点	東久保1丁目150他	6,137	共同住宅	2004.3.25~4.7		試掘調査
7	江川南遺跡第18地点	東久保258-51,52他	240	共同住宅	2003.7.11~7.16		試掘調査
8	江川南遺跡第19地点	東久保1-185-1	1,129	店舗	2003.9.18~10.8	2003.10.10~11.14	試掘後、調査会で本調査
9	江川南遺跡第6地点	亀久保3-193	10	店舗	2003.4.16~4.24		試掘調査
10	東久保遺跡第53地点	東久保4-10	408	共同住宅	2003.5.7~5.22		試掘調査
11	東久保遺跡第54地点	東久保19-1	798	共同住宅	2003.5.9~5.22		試掘調査
12	東久保遺跡第55地点	東久保18-7	165	個人住宅	2003.6.9~6.12		試掘調査
13	東久保遺跡第56地点	東久保15-12	165	個人住宅	2003.7.31~8.5		試掘調査
14	東久保遺跡第57地点	東久保258-26	133	個人住宅	2003.9.29~10.1		試掘調査
15	東久保遺跡第57地点	ふじみ野2-4-3	133	個人住宅	2003.9.29~10.1		試掘調査
16	東久保西遺跡第16地点	東久保10-6	273	個人住宅	2003.6.3~6.4		試掘調査
17	東中学校西遺跡第23地点	東久保33-6画地	1,233	共同住宅	2003.8.5~8.13		試掘調査
18	東久保南遺跡第29地点	東久保60-5	357	駐車場	2003.5.19~5.28		試掘調査
19	東久保南遺跡第30地点	東久保58-13画地	164	個人住宅	2003.8.4~8.5		試掘調査
20	東久保南遺跡第31地点	東久保59-1,2画地	2,948	店舗	2003.8.21~9.1	2003.9.5~10.5	試掘後、調査会で本調査
21	東久保南遺跡第32地点	ふじみ野4丁目9-4	289	店舗	2004.1.26~1.29		試掘調査
22	西ノ原遺跡126地点	旭1-13-6,7	153	個人住宅	2004.2.23~2.25		試掘調査
23	神明後遺跡第22地点	苗間235-2,3	430	分譲住宅	2003.7.8~7.29		試掘調査
24	浄禅寺跡遺跡第23地点	苗間592-1	100	個人住宅	2003.4.28		試掘調査
25	小田久保遺跡第5地点	大井1023	165	個人住宅	2003.8.18~8.19	2003.8.20~9.2	教育委員会で本調査
26	本村遺跡第104地点	市沢3-4-1	804	共同住宅	2003.5.14~5.30		試掘調査
27	本村遺跡第105地点	大井2-12-4	131	個人住宅	2003.6.4~6.6		試掘調査
28	本村遺跡第106地点	大井2-1-11	135	分譲住宅	2003.7.2~7.8		試掘調査
29	本村遺跡第107地点	大井2-12-4	130	個人住宅	2003.7.3~7.5		試掘調査
30	本村遺跡第108地点	市沢2-6-25	109	個人住宅	2003.7.17~7.23		試掘調査
31	本村遺跡第109地点	市沢2-6-26	114	個人住宅	2003.7.17~7.23		試掘調査
32	本村遺跡第110地点	市沢2-6-27	101	個人住宅	2003.10.16~10.18		試掘調査
33	本村遺跡第111地点	大井2-16-2	1,033	分譲住宅	2003.11.4~11.20	2003.11.21~12.11	試掘後、調査会で本調査
34	西台遺跡第3地点	大井西台925-1	137	個人住宅	2003.6.16~6.30		試掘調査
35	西台遺跡第3地点	大井西台925-2、9	144	個人住宅	2003.6.16~6.30		試掘調査
36	西台遺跡第3地点	大井西台925-10、13	141	個人住宅	2003.6.16~6.30		試掘調査
37	西台遺跡第4地点	西台894-14,911-56	164	個人住宅	2004.1.15~1.16		試掘調査
38	東台遺跡第40地点	大井661	1,875	幼稚園	2003.10.6~11.4		試掘調査
面積合計			35,359				

XIII 西ノ原遺跡の調査

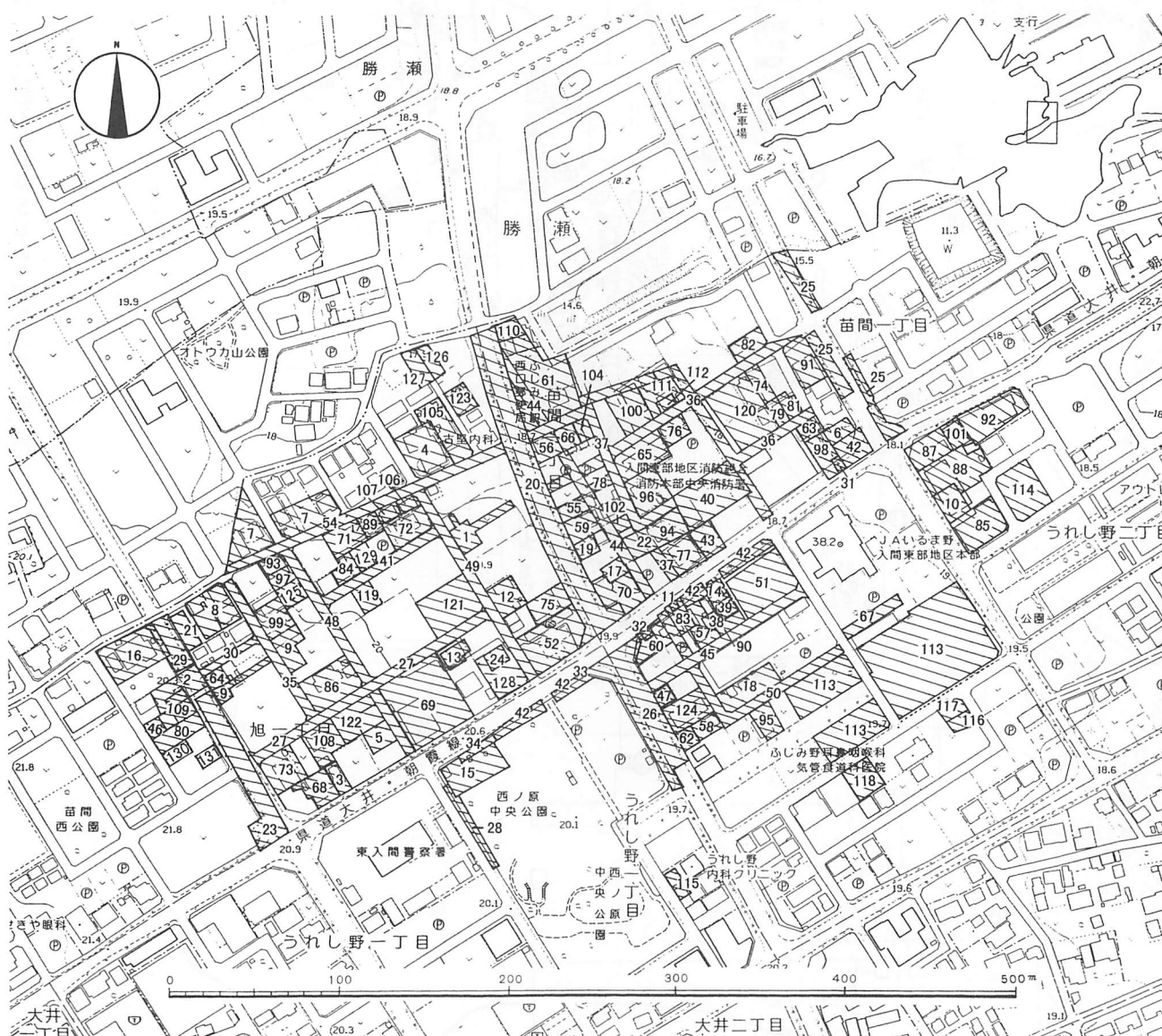
1 遺跡の立地と環境

西ノ原遺跡は、東武東上線ふじみ野駅の南西約300m、さかい川の谷頭部から約500m下った右岸、標高18~21mに位置する。さかい川は現在の富士見市勝瀬字茶立久保付近に湧水源を持つ伏流水で、東から西へ流れて入間川の支流新河岸川に注ぐ。かつては水量も豊富であったと言われるが、現在は下水路となっている。西ノ原遺跡とさかい川との高低差は2~3mで、武蔵野台地縁辺で一段低い部分、さかい川が侵食によって作り出した低位台地上に立地する。

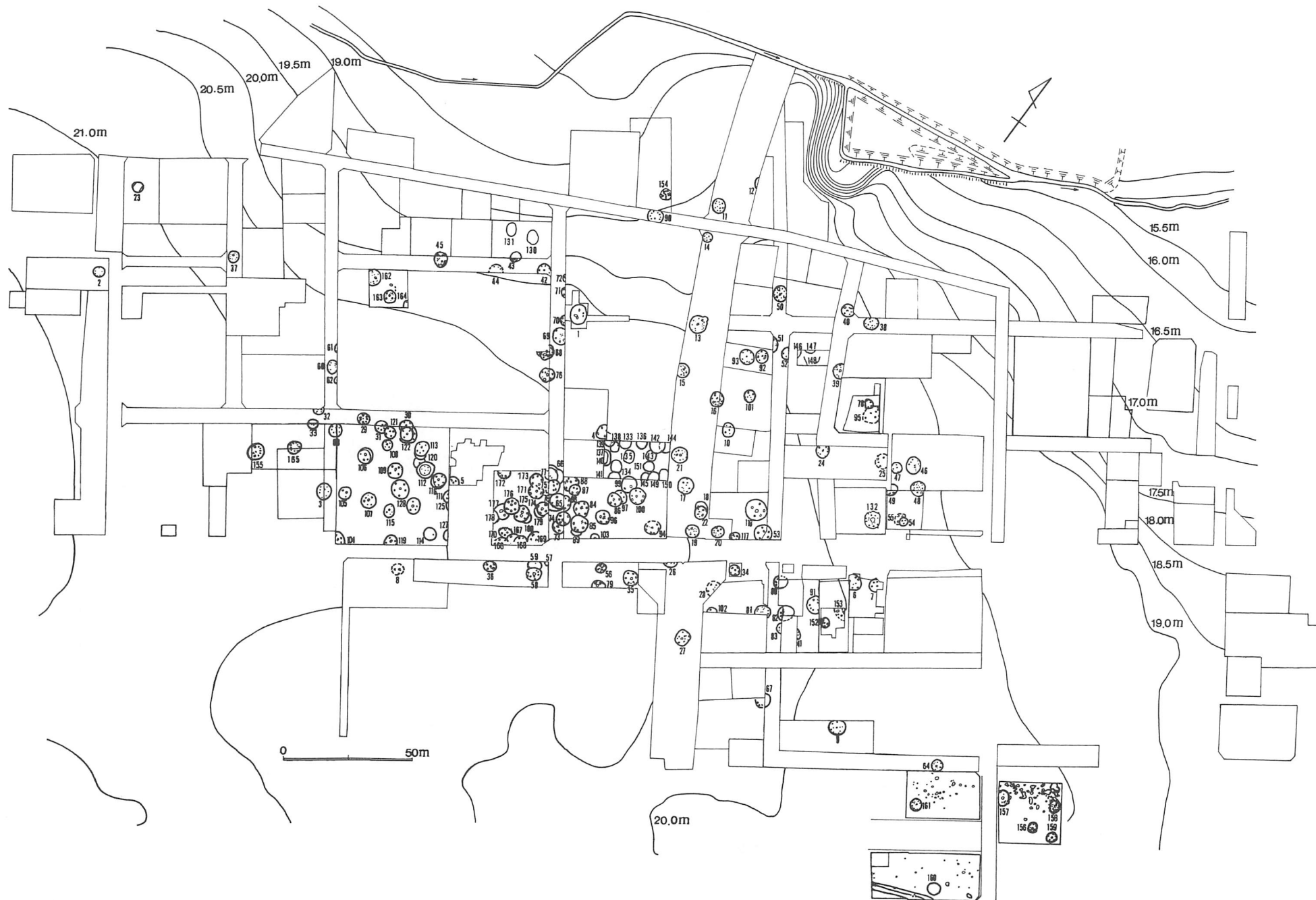
周辺の遺跡は、下流に中沢前遺跡が隣接し、さらに下流域には神明後遺跡、苗間東久保遺跡、浄禅寺跡遺跡等縄文時代の集落が存在する。さかい川対岸には東

久保南遺跡と富士見市のオトウカ山があり、その下流には縄文時代中期後半集落の中沢遺跡が広がる。

本遺跡は昭和40年代頃までは武蔵野の面影を残す農村地帯であったが、区画整理事業とふじみ野駅の開設により、ここ数年開発の増加により遺跡の破壊が進んでいる。と、同時に発掘調査も遺跡面積10haの約40%が調査されてきている。1971年以来2005年3月現在で131地点に及ぶ調査で明らかになった遺跡の時期は、確認された遺構と遺物から旧石器時代、縄文時代早期・中期・後期、平安時代、中世、近世である。特に縄文時代中期には、180軒を超す住居跡が環状集落として形成され、町内において東台遺跡と共に中期全般を通した良好な大規模集落跡であったことがわかる。



第40図 西ノ原遺跡の地形と調査区 (1/4,000)



第41図 西ノ原遺跡縄文時代中期住居配置図（1/2,000）

5 西ノ原遺跡第125地点

(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より2003年2月13日付で「埋蔵文化財事前協議書」が町教育委員会に提出された。申請地は遺跡の西側に位置しているため、原因者と協議の結果、遺構確認の試掘調査を実施した。

調査は2003年2月14日から同年2月19日まで行なった。幅約2mのトレンチ3本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行なった結果、ピット5基を検出した。確認面まで35cmを測る。検出遺構を掘り、写真撮影・遺構測量等記録保存を行なったうえ埋め戻し、調査を終了した。

(2) 遺構

【ピット】出土遺物は無いが時期は縄文。

第23表 西ノ原遺跡第125地点ピット一覧表 (単位:cm)

No	平面形態	確認面	底面	深さ	備考
1	楕円形	42 × (29)	4 × 4	21	
2	不整形	41 × 40	30 × 19	21	
3	不明	42 × (23)	24 × (20)	15	
4	不明	(33) × 28	(17) × 17	15	
5	不明	32 × (23)	22 × (16)	17	

6 西ノ原遺跡第126地点

(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より2004年2月2日付で「埋蔵文化財事前協議書」が町教育委

員会に提出された。申請地は遺跡の北端に位置しているため、原因者と協議の結果、遺跡の範囲と遺構確認の試掘調査を実施した。

調査は2004年2月23日から同年2月25日まで行なった。幅約2mのトレンチ2本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行なったが、遺構・遺物は確認されなかった。確認面まで115cmを測る。写真撮影・全測図作成等記録保存を行なったうえ埋め戻し調査を終了した。

7 西ノ原遺跡第127地点

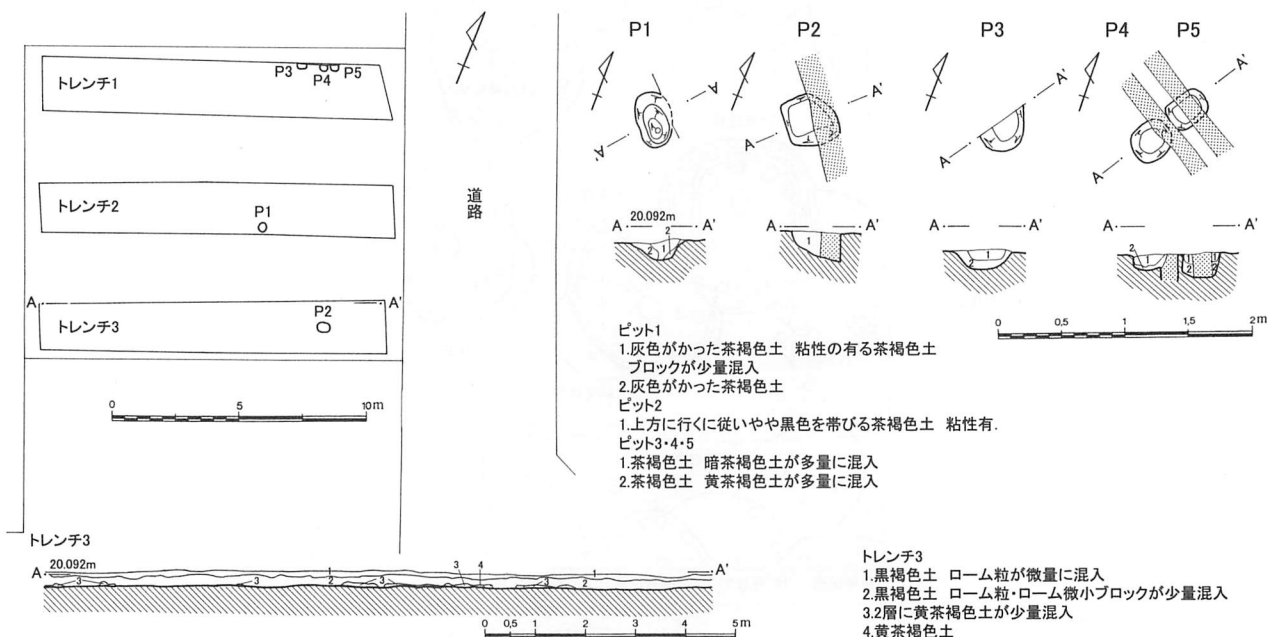
(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より2004年6月3日付で「埋蔵文化財事前協議書」が町教育委員会に提出された。申請地は遺跡の北端に位置しているため、原因者と協議の結果、遺跡の範囲と遺構確認の試掘調査を実施した。

調査は2004年5月24日から翌25日まで行なった。幅約2mのトレンチ2本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行なった結果、土坑1基を検出した。確認面まで140cmを測る。写真撮影・遺構測量等記録保存を行なったうえ埋め戻し調査を終了した。

(2) 遺構

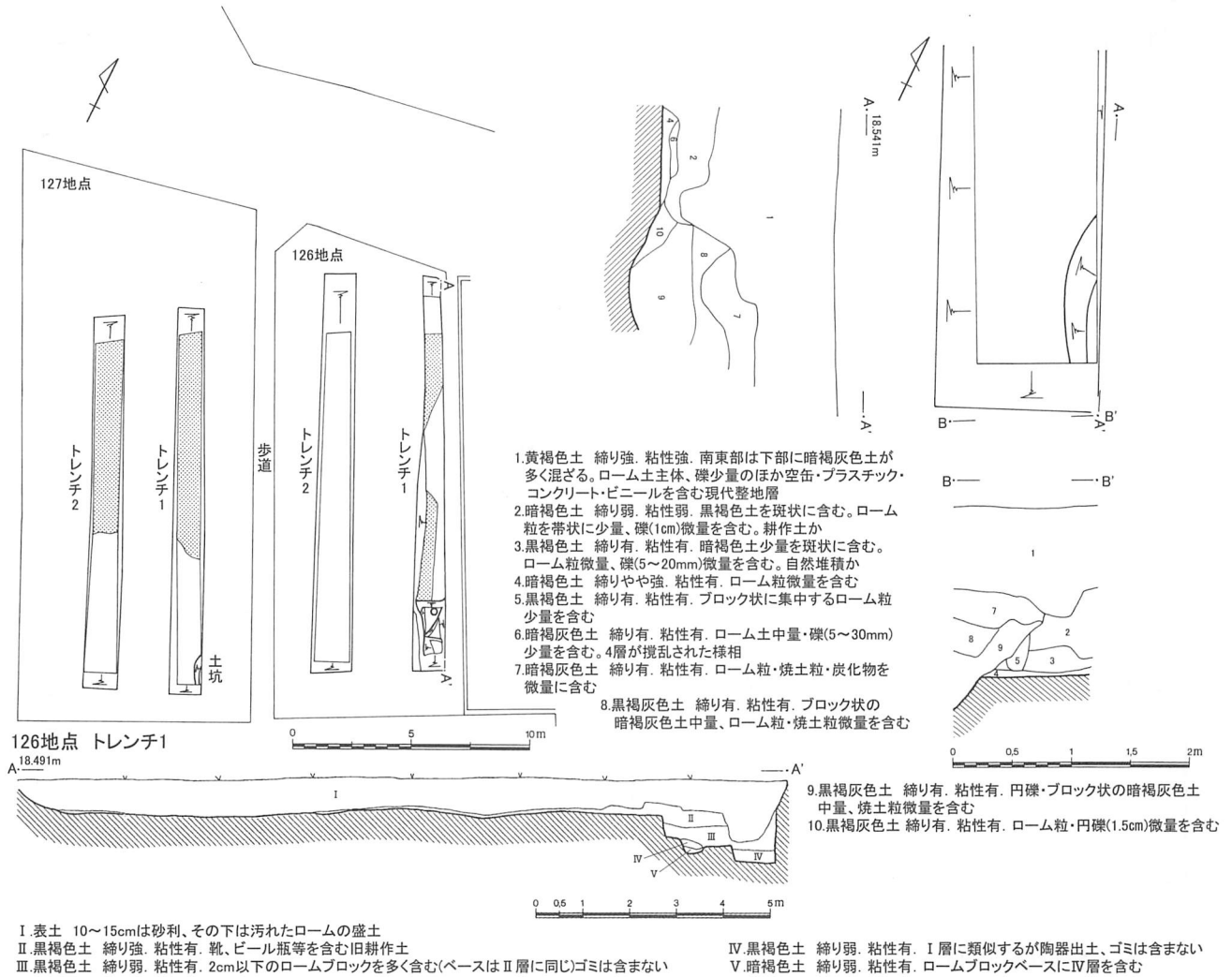
【土坑】調査区南東隅で一部検出した。確認部分は南北110cm、深さ28cm。縄文土器片出土。



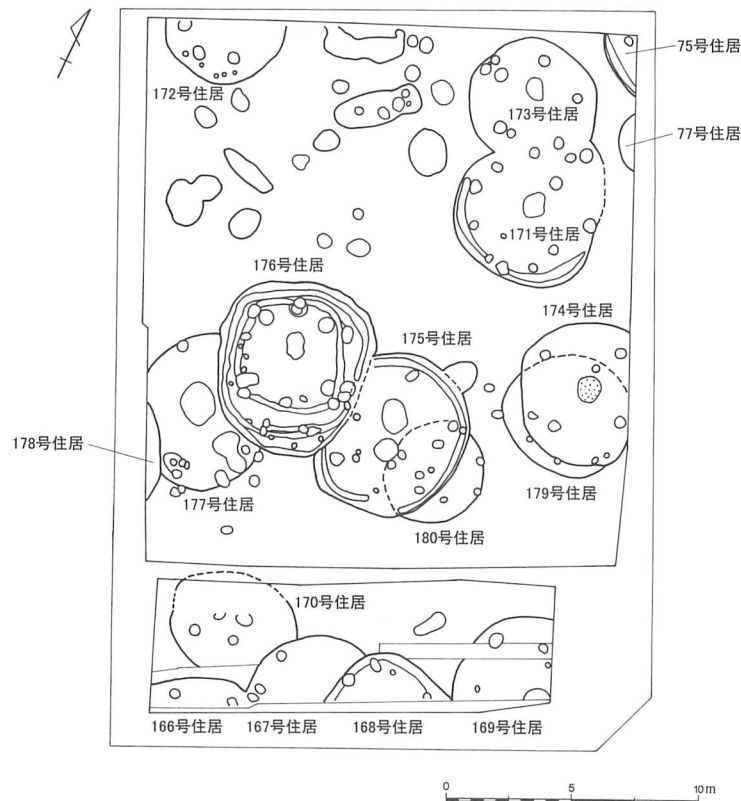
第57図 西ノ原遺跡第125地点遺構配置図 (1/300)、土層 (1/150)、ピット (1/60)

126・127地点

127地点 土坑



128地点





西ノ原遺跡第125地点試掘調査



西ノ原遺跡第126地点試掘調査



西ノ原遺跡第127地点土坑



西ノ原遺跡第128地点試掘調査



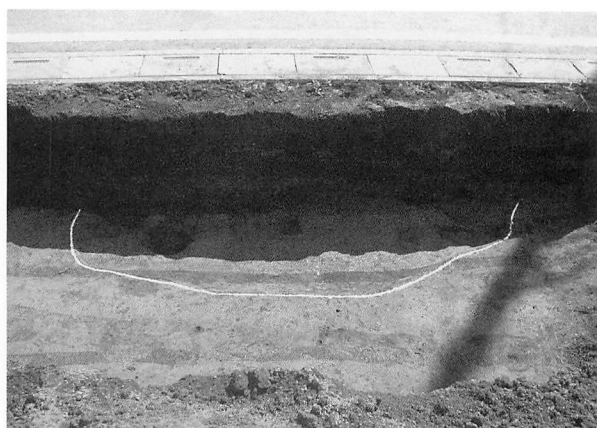
西ノ原遺跡第128地点調査区南側



西ノ原遺跡第128地点調査区北側



西ノ原遺跡第129地点試掘調査



西ノ原遺跡第129地点45号住居跡